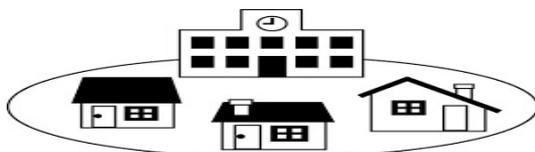


とうせい コミスク便り



令和4年9月22日
9月号

第2回学校運営協議会が開かれました

9月15日（木）に第2回学校運営協議会を行いました。2学期の学校経営方針の説明，中間学校評価の結果分析，過日行われた学力学習状況調査や体力テストの結果などを基にした本校の児童の学力・体力の分析，生徒指導の現状などについて熟議を行いました。

学校評価の結果考察の中で，課題となったのが「後片付け」「読書」についての評価でした。

求める子どもの姿 目標			子ども		教職員		保護者	
			達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価
後片付け	90%	使ったものの片付けが身に付いている。	90	A	71		61	
→児童の評価と，保護者，学校との評価に大きな差がある。								
読書に親しむ	90%	読書に親しんでいる	78		68		62	
→全体的に評価が低い。以前は「毎日読書をしている」という項目だった。評価の記述が変わった分評価は若干上がっているが十分とは言えない。								

説明の後，質疑応答やその後の部会でも，学校や家庭で課題を解決するために取り組むべき事について話し合われました。その中で上がってきた意見をここで紹介します。学校と家庭で協力しながら，望ましい習慣が身に付けられるようにしていきましょう！

学校運営協議会委員からのご意見



ただ「片付けなさい」「本を読みなさい」ではなく，大人が率先して取り組んで，良いお手本を見せたり，子どもと一緒に取り組んだりしながら，できたときはしっかり褒めてあげることが必要ではないでしょうか。

「片付ける」とはどういうことなのか？子どもの発達段階に応じて「元の状態に戻すこと」「整理整頓をすること」など，具体的に教えてあげるとよいのではないのでしょうか。



◎コミスク便りは，東聖小ホームページからも閲覧することができます。

ホームページアドレス：<https://www.town.higashikagura.lg.jp/docs/2118.html>

※過去のコミスク便りも閲覧できます。

アクセス用 QR コード→

